

平成20年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	平成21年度岩手県病害虫防除指針に採用した主な殺虫剤、殺菌剤			
[要約] 平成21年度の岩手県農作物病害虫・雑草防除指針の改訂に伴い、新規に採用した殺虫剤と殺菌剤の概要を示した。						
キーワード	病害虫防除指針	殺菌剤	殺虫剤	採用農薬	環境部 病理昆虫研究室 県北研究所	

1 背景とねらい

平成21年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針作成会議に提案し、新規に採用されることになった農薬を紹介し、病害虫防除対策の資とする。

2 成果の内容

(1)主な新規採用農薬は表1のとおりである。

3 成果活用上の留意事項

改訂項目をもとに、地域の発生病害虫を把握し、防除計画の際の参考にする。

4 成果の活用方法等

(1)適用地帯又は対象者等

普及センター、農協指導者等

(2)期待する活用効果

新規薬剤の採用により、主要病害虫の防除の効率化が図られる。

5 当該事項に係る試験研究課題

(402)新農薬の効果検定と防除基準作成 (H09～H22、民間委託)

6 研究担当者

鈴木敏男、猫塚修一、羽田厚、横田啓、佐々木直子、岩館康哉、藤沢巧、吉田樹史

7 参考資料・文献

8 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 平成21年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針に採用した主な殺菌剤と殺虫剤

商品名	対象		採用理由及び使用上の留意点
	作物名	病害虫名	
嵐スタークル箱粒剤	水稲	いもち病 初期害虫	既採用剤と同等の効果。
ダントツ水溶剤	水稲	カメムシ類	既採用剤と同等の防除効果。 同成分の粉剤より低コスト。
スタークル顆粒水溶剤 アルバリン顆粒水溶剤	水稲	カメムシ類	
キラップフロアブル	水稲	カメムシ類	
サブリーナフロアブル	雑穀類	アワノメイガ	既採用剤と同等の効果を有するB T剤。
エスマルクDF	未成熟とうもろこし	アワノメイガ	既採用の有機燐剤と同等の効果を有するB T剤。
スコア顆粒水和剤	キュウリ	うどんこ病	防除指針への要望事項。 既採用剤と同等の効果。黒星病にも有効。
トリフミン水和剤	トマト	すすかび病	防除指針への要望事項。 適用拡大。
ダニサラバフロアブル	いちご	ハダニ類	防除指針への要望事項。
ハチハチフロアブル	さやえんどう	ナモグリバエ	防除指針への要望事項。 既採用剤と同等の効果。
アミスター20フロアブル	キャベツ	株腐病、菌核病	防除指針への要望事項。 既採用剤と同等の効果。べと病にも有効。
アミスター20フロアブル	レタス	べと病、すそ枯病、菌核病、灰色かび病	防除効果高く、スペクトラム広い。
ハチハチ乳剤	非結球レタス	ナモグリバエ アブラムシ類	既採用剤と同等の効果。
スタークル顆粒水溶剤 アルバリン顆粒水溶剤	ねぎ	ネギアザミウマ等	防除指針への要望事項。 残効長く、省力的。
ダニサラバフロアブル	りんご	ハダニ類	ナミハダニ、リンゴハダニに効果高く、残効性に優れる。使用体系については研究成果参照のこと。
ダニゲッターフロアブル	りんご	ハダニ類	
オンリーワンフロアブル	ぶどう	灰色かび病	防除指針への要望事項。 効果の高い新系統剤(EBI剤)。 日本なし等でも採用。
バイオセーフ	もも おうとう	コスカシバ	防除指針への要望事項。 生物農薬。
カリグリーン	ブルーベリー	灰色かび病	マイナー作物でのメニューの拡充。
ハチハチフロアブル	花き類、観葉植物	アザミウマ類	殺虫スペクトラム広く、特にナモグリバエには卓効を示す。
トリフミン水和剤	花き類、観葉植物	うどんこ病	うどんこ病に卓効を示す。